

「研究データ利活用協議会」(RDUF) 令和2年度の活動総括

令和3年2月3日
研究データ利活用協議会

令和2年度は、令和元年度に引き続き以下の3つの方針を掲げ活動を行った。

【「研究データ利活用協議会」令和元年度の活動方針】

1. 様々な知見やユースケースを共有し、関係者間のネットワークを構築・強化するための場をつくる。
2. 参加機関の現場の抱える関心事などについて検討し、その結果を「研究データ利活用協議会」の成果物（ガイドライン、ノウハウ集、事例集など）としてまとめることを目指す。
3. 普及・広報活動を強化し、「研究データ利活用協議会」のプレゼンス向上を図る。

この方針を受けて、具体的には次の活動を行った。

1. 関係者間のネットワークを構築・強化するための場の醸成

(1) 公開イベントの開催

RDUF 公開シンポジウムを令和2年12月2日（水）に実施した。

(2) メーリングリストを活用した情報共有やディスカッション

2種類のメーリングリストを運用した。表2にその活用実績を示す。

表1. 「研究データ利活用協議会」メーリングリスト

種類	アドレス	今年度活用実績
情報共有	rduf-share@mr.jst.go.jp	56 通
ディスカッション	rduf-discuss@mr.jst.go.jp	8 通

メーリングリストでは、RDUF メンバーによって以下のとおり活発な情報共有が行われた。その主な内容（メールタイトル）を以下に示す。

① 関連イベントの紹介

- IIAI-AAI DSIR 特別セッションのご案内
- UNESCO Global Consultations on Open Science
- スイスにおける研究データ管理に関するセミナーのお知らせ（EPFL（ローザンヌ工科大学）における研究データ管理、Haute École de gestion de Genève INCIPIT

(Infrastructure National ed' un Complément d'Identifiants Pérennes, Interopérables et Traçables)の紹介)

- Webinar: Data science enlightening the path for resilient cities to fit COVID-19
- Webinar | Transition from response to recovery
- CODATA Connect: Webinar 2: Data science enlightening the path for resilient cities to fight COVID-19
- CODATA Connect: Webinar 4: Data Science: Trust building for effective data sharing pathways as the global community recovers from COVID-19 - recording and presentation are live now
- International FAIR Convergence Symposium 2020
- Dataverse Community Meeting 2020: Remotely on June 17, 18, and 19
- Webinar: Data Maturity Indicator
- Education for Data Science -- Opportunity to Participation
- FSCI 2020 Registration NOW OPEN!
- [WSIS2020] Special Virtual Session on "Coherence and Synergies" Invitation
- Webinar 3: Publishing your Data with an Excellent Supplementary Article
- International Symposium “Global Collaboration on Data beyond Disciplines”, 23-25 September 2020, Online Conference
- International Data Week 2023: A Festival of Data, 23–26 October 2023, Salzburg, Austria
- JpGU 日本学術会議地感委員会共催セッションのお知らせ・参加お願い：ユニオンセッション 「地球惑星科学の進むべき道 10：ビッグデータとオープンサイエンス」
- Webinars – DATA Description with the DDI-Cross Domain Integration (DDI-CDI)
- #WeMissiPRES: Call for Participation - Submissions by 19th August 2020
- Data Governance Workshop at Academy of Management Meeting
- Follow-On Discussion Workshop for DDI-CDI Data Description, 19 August 2020
- CODATA Connect Research Skills Webinar 5: How to get published and best practice for open research -recording and presentation are live now
- DS 施設主催の国際シンポジウム、“Global Collaboration on Data beyond Disciplines” (9月23–25日、オンライン開催、DSWS-2020) 開催・プログラム掲載
- Data for Policy 2020 Conference の International Organization Committee 参加者募集
- 第4回京都大学研究データマネジメントワークショップ(9月19日オンライン開催)のご案内
- The deadline to submit session proposals for the International FAIR Convergence Symposium is 30 September
- STM/CHORUS/COS Webinar: "Towards a US Research Data Framework", Sept 17 11 am EST

- Webinar on Data-Driven Governance in Sustainable Cities: New models for public-private data sharing
- 【ご案内および募集】研究データ利活用協議会（RDUF）イベント開催について
- UN Data Forum, Pre-Recorded Session 'Multi-Stakeholder Data Bridges: making data work for cross-domain grand challenges'
- Webinar on Better Software, Better Data Handling
- 【ご案内】JST 情報基盤事業部によるイベント開催（11/17 18:30～20:00）について
- Data for Policy 2021 Conference 開催案内
- RDA Regional Event next week 開催案内
- 「極域データの保全・公開と利活用に関する研究集会」のご案内
- Part of International Data Week 2021 セッションプロポーザル募集 2021 年（令和 3 年）1 月 15 日（金）・オンライン開催
- 【お知らせ】ジャパンリンクセンター 「対話・共創の場」開催のお知らせ
- A webinar on the Data Management Plan
- 【ROIS-DS】成果報告会
- 【イベント案内】2020 年度第 3 回 J-STAGE セミナー
- IAGA-IASPEI 2021・J8 セッションのご案内
- Data for Policy Conference 2021 開催のお知らせ

② 参考文書等の共有

- Infrastructure series part 3: Data citations
- An interview with Alena Rybkina, Vice-President, CODATA on "Building foundation for a world of open data and open science"
- Recommended Practice for Provenance of Indigenous Peoples' Data
- Data of Social Psychological Issues in Covid 19
- 研究データに関する北京宣言 訳文公開
- Introduction to FAIR Data Stewardship
- Individual costs and benefits of sharing open data
- Launching the Second episode on 'Role of Data in Building Resilient Cities Focus on Urban Floods' of Data for Resilient Cities Podcast Series
- Cost of not having FAIR research data
- Podcast: Role of data for COVID response using Gujarat, India and London, UK as examples

③ ディスカッション

- 研究データのインフラとしてのコンソーシアムの可能性

④ その他

- DDI - Cross Domain Integration (DDI-CDI): first Public Review Release
- COVID-19: The duty to document does not cease in a crisis, it becomes more essential
- Research data survey targeting researchers in North America and Europe
- Policy Brief Are we there yet? The transition from response to recovery for the COVID-19 pandemic in the 'Journal of Progress in Disaster Science'.
- RDUF および JaLC Web サイトリニューアルのお知らせ
- "Data"—Geochemical Journal の新設カテゴリのお知らせ
- National Information Standards Organization seeks feedback on reproducibility badging
- CODATA announces a Smart and Sustainable Cities Datathon
- Brown (2020) Big Secret in the Academy (article) on Open Access and lack thereof
- 「オープンサイエンスを支える研究データ基盤」特集論文募集特集への論文投稿のご案内
- Building digital workforce capacity and skills for data-intensive science: CODATA contributes to new OECD report on skills for the digital workforce
- Mark Leggott appointed chair of the CODATA International Data Policy Committee
- Submit your research: Data Governance for Innovation in Sustainable Smart Cities
- Request to join the to Data Ethics Think-tank on 14th October 2020
- Defining a Decade of Global Sustainability Science Action: Call for Inputs
- Call for Proposals: Research Data Access & Preservation Summit (RDAP) 2021
- 事務局テストメール
- UNESCO Global Consultations on Open Science
- 国内機関における研究データ管理の取り組み状況調査
- ROR アンケート
- 【お知らせ】 RDUF 部会の設置・任期制度の変更に伴う運営規則の改訂 他
- R3 年度～NICT 有期研究員公募（1/15 〆切）
- RDA Libraries for Research Data Co-Chair Nomination
- 【お知らせ】 小委員会成果物公開、RDUF 部会ページ、JOSS の開催、他
- FAIR Festival 2021 | 21-23 Juni 2021
- International Congress on Applied Informatics
- [CODATA-international] information request for a Friday
- [CODATA-EC] Forthcoming Data Events
- [CODATA-international] Fwd: UBDC Webinar - Data Dashboards, Visualisation and Accessible Evidence 23 March @ 10 am
- [CODATA-international] JOB: Developer of Open Science Data Infrastructures
- [CODATA-international] IUSSP-CODATA FAIR Vocabularies Working Group
- [CODATA-international] Register Now: FAIRsFAIR 2021 Public Workshop

情報共有用のメーリングリストでは、例年通り一定の利用実績があった。コロナ禍ということもあり、Webinar の開催情報についての共有が盛んになされた。一方ディスカッション用のメーリングリストは昨年度までほとんど利用実績がなかったが、今年度は「研究データのインフラとしてのコンソーシアムの可能性」について議論が行われ、RDUF メンバーの小委員会参加へつながった。

2. 小委員会の設置等

特定のテーマについての議論を深め、研究データの利活用を図るために必要となる提言等のとりまとめを行うことを目的とした小委員会は、令和 2 年度には次のとおり活動した。

【令和 2 年度に活動した小委員会】

- | | |
|---|---|
| ① | ジャパン・データリポジトリ・ネットワーク (Japan Data Repository Network: JDARN) |
| ② | リサーチデータサイテーション (Research Data Citation : RDC) |
| ③ | 研究データライセンス |

国内の多様な公的機関や民間企業からのべ 60 名以上が参加し、研究データ利活用の促進のために有用となる成果物等を取りまとめた。

令和 2 年度における各小委員会の活動の詳細を以下に示す。

① ジャパン・データリポジトリ・ネットワーク

委員長	八塚 茂 (JST バイオサイエンスデータベースセンター)
委員数	22 名
目的	関係者の関心のあるトピックのいくつかについて議論する場を提供し、分野リポジトリ関係者の人的ネットワークを作る。
主な活動内容	委員の関心の強いトピックを選んで議論する場を作り、関係者の認識を共有し、共通する問題点と先進事例を集め整理する。
小委員会開催等	第 1 回：令和 2 年 10 月 30 日 第 2 回：令和 2 年 11 月 25 日 ・ <u>令和 2 年 12 月 30 日活動終了</u> 第 3 回：令和 3 年 1 月 29 日（後継部会設置準備のため） その他外部発表の調整等についてメールでの打ち合わせを行った。

② リサーチデータサイテーション (Research Data Citation : RDC)

委員長	能勢 正仁（名古屋大学宇宙地球環境研究所）
委員数	21 名
目的	各ジャーナルにおけるデータ取り扱い（投稿規定等）の現状調査など、データ引用を取り巻く状況を把握する。さらに我が国における研究データ引用の実現に向けての人的ネットワークを作り、研究データ引用の付与に向けて立場を越えて議論可能な場を創設する。
主な活動内容	我が国における研究データ引用の普及に役立つ基礎的資料を調査する。
小委員会開催等	・ <u>令和2年6月30日活動終了</u> 令和2年度の小委員会開催はなかったが、外部発表の調整等についてメールでの打ち合わせを行った。
その他	活動成果として以下の成果物の提出を受けた。 ・ 「学術雑誌のデータ公開ポリシーの変遷：2014年と2019年の比較」 また、小委員会関連記事として下記の提出を受けた。 ・ 「データ引用を研究活動の新たな常識に：研究データ利活用協議会（RDUF）リサーチデータサイテーション小委員会の活動」

③ 研究データライセンス

委員長	南山 泰之（国立情報学研究所）
委員数	20 名
目的	「研究データのライセンス検討プロジェクト」小委員会（2017年10月～2019年3月）で作成したガイドラインにつき、バージョンアップに向けた論点出しを兼ねた、各分野（学術、産業、官庁等）に対する普及活動を行う。また、取りまとめた活動成果については、RDA/CODATA Legal Interoperability IG へのフィードバックを行うことで、国際貢献も視野に入れる。
主な活動内容	関連イベントでの発表、小委員会活動報告の投稿、普及・広報活動を行う。
小委員会開催等	第1回：令和2年10月30日 その他外部発表の調整等についてメールでの打ち合わせを行った。 ・ <u>令和2年12月30日活動終了</u>
その他	活動成果として以下の提出を受けた。 ・ 研究データ利活用協議会小委員会（研究データライセンス）報告書 ・ 研究データライセンス小委員会活動詳細 ・ 研究論文 “Investigation and Development of the Workflow to Clarify Conditions of Use for Research Data Publishing in Japan”

	また小委員会関連記事として以下の提出を受けた。 ・ カレントアウェアネス E「E2250 研究データの公開・利用条件指定ガイドラインの策定」
--	---

3. 部会の設置

オープンサイエンスの実現と拡大に資するため、小委員会活動等によって得られた知見の継承と展開を長期的、継続的に行うこと等を目的として、RDUF 企画委員会の下に部会を設置できることとした。部会の設置に際しては設置要項を整備し、通年で設置提案が可能な体制を整えた。

4. 普及・広報の強化

(1) 外部発表

大学 ICT 推進協議会 2020 年度年次大会（令和 2 年 12 月 9 日～11 日開催）企画セッションの際、南山副委員長が自身の発表内にて RDUF の活動紹介を行った。その際の資料元として事務局より下記資料を提供した。

- ・ 研究データ利活用協議会の活動紹介（公開シンポジウム事務局発表資料）

https://www.japanlinkcenter.org/rduf/doc/rduf_symposium2020.pdf

(2) Web サイトの再構築

RDUF Web サイトについて、サイト構成について、必要な情報へアクセスしやすいよう改善した。また、デザインの統一性や文書の読みやすさ等の観点から画面構成を見直した。

5. その他

(1) 企画委員会での決定事項

任期制度を変更し、企画委員会における個人会員委員については再任に限度を設けることとした。

(2) 会員の状況

会員の状況は次のとおりである（令和 3 年 3 月 31 日現在）。

- ・ 機関会員：7 機関
- ・ 会員：165 名

－ 以 上 －